

平成 22 年 さいたま市議会 9 月定例会 補正予算議案の概要

- ・ 議案第 138 号 平成 22 年度さいたま市一般会計補正予算(第 3 号)
- ・ 議案第 139 号 平成 22 年度さいたま市国民健康保険事業特別会計補正予算(第 1 号)
- ・ 議案第 140 号 平成 22 年度さいたま市老人保健事業特別会計補正予算(第 2 号)
- ・ 議案第 141 号 平成 22 年度さいたま市介護保険事業特別会計補正予算(第 1 号)
- ・ 議案第 142 号 平成 22 年度さいたま市水道事業会計補正予算(第 1 号)

1 平成22年度補正予算の特徴

1 経済対策の継続実施

平成21年度に地域活性化・公共投資臨時交付金を財源として積み立てて造成した「地域活性化・公共投資臨時交付金基金」を活用し、以下の事業を実施します。

- (1) 用水路整備事業(39,940千円)(P15)
(農業用水の安定供給を確保するため、通水が不安定な水路の整備を行います。)
- (2) 道路維持事業(106,700千円)(P15)
(舗装の劣化により修繕が必要な道路について、修繕工事を実施します。)
- (3) 街路整備事業(全体事業費のうち83,000千円)(P16)
(道路と民地との間に高低差が生じている箇所に対して、道路機能及び宅地を保全するため、擁壁工事を行います。)
- (4) 空調設備改修事業(235,898千円)(P17)
(公民館3館の空調設備について、改修工事を行います。)
- (5) 上水道施設整備事業(全体事業費のうち51,000千円)(P22)
(老朽化した水道管の更新を行います。)

事業費合計 516,538千円

2 子ども

- (1) 待機児童ゼロプロジェクトの推進
 - ① 放課後児童クラブの整備(800千円)(P12)
(定員超過している東大成小学校区の民設放課後児童クラブを分離し、新規開設します。受入可能人数31名⇒60名)
 - ② 認可保育所等施設整備推進事業(55,698千円)(P11)
(南区辻に開設予定の保育所について、定員数60名の整備計画を90名に変更します。)
 - ③ 認可外保育施設運営事業(60,900千円)(P11)
(さいたま市が認定するナーサリールームを、新たに定員260名分委託します。)
- (2) 「赤ちゃんの駅」設置事業(22,700千円)(P9)
(埼玉県が実施している「赤ちゃんの駅」設置事業と協働し、さいたま市内の公共施設等においても授乳あるいはおむつ替えができる場所を整備・登録します。駅345か所)

3 滞納債権の回収強化

市税及び国民健康保険税の収納部門の一部を一体化し、効率的な徴収業務を行い税収の確保を図るため、(仮称)債権整理推進室の開設準備を行います。

- (1) 開設予定 平成23年4月
- (2) 準備内容 電算システム改修、執務室移設、通知発送など

事業費合計 104,211千円

2 平成22年度補正予算の概要

(1) 総括表

(単位：千円)

会 計 名		補正前の額	補正額	合計	
一 般 会 計		430,118,990	2,601,022	432,720,012	
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険 事 業	103,721,000	2,405,519	106,126,519	
	老 人 保 健 事 業	47,116	15,400	62,516	
	後 期 高 齢 者 医 療 事 業	15,849,000		15,849,000	
	介 護 保 険 事 業	52,562,000	841,266	53,403,266	
	母 子 寡 婦 福 祉 資 金 貸 付 事 業	38,000		38,000	
	市 営 北 与 野 駅 北 口 地 下 駐 車 場 事 業	271,000		271,000	
	食 肉 中 央 卸 売 市 場 及 び と 畜 場 事 業	376,000		376,000	
	用 地 先 行 取 得 事 業	762,000		762,000	
	大 宮 駅 西 口 都 市 改 造 事 業	1,688,000		1,688,000	
	深 作 西 部 土 地 区 画 整 理 事 業	33,000		33,000	
	東 浦 和 第 二 土 地 区 画 整 理 事 業	920,000		920,000	
	浦 和 東 部 第 一 特 定 土 地 区 画 整 理 事 業	2,748,000		2,748,000	
	南 与 野 駅 西 口 土 地 区 画 整 理 事 業	462,000		462,000	
	指 扇 土 地 区 画 整 理 事 業	173,000		173,000	
	江 川 土 地 区 画 整 理 事 業	558,000		558,000	
	南 平 野 土 地 区 画 整 理 事 業	203,000		203,000	
	公 債 管 理	4,171,000		4,171,000	
		計	184,582,116	3,262,185	187,844,301
	企 業 会 計	水 道 事 業	44,402,180	75,000	44,477,180
病 院 事 業		13,228,250		13,228,250	
下 水 道 事 業		51,661,167		51,661,167	
		計	109,291,597	75,000	109,366,597
合 計		723,992,703	5,938,207	729,930,910	

(2) 一般会計補正予算の概要

(歳入)

(単位：千円)

款	補正前の額	補正額	合計
1 市 税	213,642,289		213,642,289
2 地 方 譲 与 税	2,717,001		2,717,001
3 利 子 割 交 付 金	686,000		686,000
4 配 当 割 交 付 金	226,000		226,000
5 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	67,000		67,000
6 地 方 消 費 税 交 付 金	10,184,000		10,184,000
7 ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金	99,000		99,000
8 特 別 地 方 消 費 税 交 付 金	1		1
9 自 動 車 取 得 税 交 付 金	1,380,001		1,380,001
10 軽 油 引 取 税 交 付 金	5,852,001		5,852,001
11 地 方 特 例 交 付 金	2,399,000		2,399,000
12 地 方 交 付 税	2,534,000		2,534,000
13 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	470,000		470,000
14 分 担 金 及 び 負 担 金	3,784,219		3,784,219
15 使 用 料 及 び 手 数 料	6,204,131		6,204,131
16 国 庫 支 出 金	64,552,437	621,219	65,173,656
17 県 支 出 金	13,235,165	92,494	13,327,659
18 財 産 収 入	1,578,816		1,578,816
19 寄 附 金	19,011		19,011
20 繰 入 金	10,410,979	516,538	10,927,517
21 繰 越 金	511,200	573,971	1,085,171
22 諸 収 入	38,236,039		38,236,039
23 市 債	51,330,700	796,800	52,127,500
歳 入 合 計	430,118,990	2,601,022	432,720,012

3 各事業の概要

一般会計

No.	局名	課所名	事業名	ページ
1	政策局	企画調整課	水道事業会計繰出金	6
2	財政局	収納対策課・債権回収対策課	(仮称)債権整理推進室開設準備事業	
3	保健福祉局	障害福祉課	聴覚障害者情報支援緊急基盤整備事業	7
4	保健福祉局	障害福祉課	障害者施設整備補助事業	
5	保健福祉局	高齢福祉課	償還金	8
6	保健福祉局	年金医療課	老人保健事業特別会計繰出金	
7	保健福祉局	高齢福祉課	償還金	9
8	子ども未来局	子育て企画課	「赤ちゃんの駅」設置事業	
9	子ども未来局	子育て支援課	母子家庭高等技能訓練促進費等支給事業	10
10	子ども未来局	子育て支援課	児童扶養手当事務事業	
11	子ども未来局	保育課	認可保育所等施設整備推進事業	11
12	子ども未来局	保育課	認可外保育施設運営事業	
13	子ども未来局	青少年育成課	児童センター管理運営事業	12
14	子ども未来局	青少年育成課	放課後児童健全育成施設整備事業	
15	保健福祉局	福祉総務課	さいたま市住居喪失者支援緊急一時宿泊事業	13
16	保健福祉局	介護保険課	介護保険特別対策事業	
17	保健福祉局	国民健康保険課	国民健康保険事業特別会計繰出金	14
18	農業委員会事務局	農業振興課	農地・農家基本台帳システム改修	
19	経済局	農業環境整備課	用水路整備事業	15
20	建設局	道路環境課	道路維持事業	
21	建設局	道路計画課	街路整備事業	16
22	都市局	都市公園課	(仮称)上木崎公園整備事業	
23	都市局	浦和駅周辺まちづくり事務所	市街地再開発推進事業	17
24	教育委員会事務局	生涯学習総合センター	公民館安心安全整備事業	

国民健康保険事業特別会計

25	保健福祉局	国民健康保険課	第一次レセプト審査支払システム適化対応事業	18
26	保健福祉局	国民健康保険課	連合会負担金	
27	保健福祉局	国民健康保険課	(仮称)債権整理推進室開設準備事業	19
28	保健福祉局	国民健康保険課	老人保健医療費拠出金	
29	保健福祉局	国民健康保険課	保険給付費支払基金積立金	20
30	保健福祉局	国民健康保険課	償還金	

老人保健事業特別会計

31	保健福祉局	年金医療課	医療給付事業	21
----	-------	-------	--------	----

介護保険事業特別会計

32	保健福祉局	介護保険課	介護給付費等準備基金積立金	21
33	保健福祉局	介護保険課	償還金	22

水道事業会計

34	水道局	水道計画課	上水道施設整備事業	22
----	-----	-------	-----------	----

No.	会計区分	款	項	目	予算書ページ	区分
1	一般会計	2 総務費	2 企画費	1 企画総務費	一般特別-19	新規
予算の事務事業名				事業名		
水道事業会計繰出金						
所 管 政策局 政策企画部 企画調整課						
事業の概要						
1 内容			2 目的			
<p>経済活性化のため地域活性化・公共投資臨時交付金基金を活用し、ライフラインの機能強化を図るため、老朽化した水道管を耐震性を有する管に敷設替えを行うための費用を一般会計から水道事業会計に繰り出すものです。</p>			<p>国の平成21年度補正予算において創設された地域活性化・公共投資臨時交付金の一部を基金に積立てたことから、平成22年度以降の事業に充当することにより、経済活性化を図るものです。</p>			
3 補正予算の内容			4 スケジュール			
水道事業会計に繰り出しを行います。			<ul style="list-style-type: none"> 平成22年度 水道事業会計への繰り出し 			
5 補正予算額						
51,000			<内訳> 1 繰出金			
財源内訳						
① 繰入金 51,000						

No.	会計区分	款	項	目	予算書ページ	区分
2	一般会計	2 総務費	3 徴税费	2 賦課徴収費	一般特別-19	新規
予算の事務事業名				事業名		
(仮称)債権整理推進室開設準備事業						
所 管 財政局 税務部 収納対策課・債権回収対策課						
事業の概要						
1 内容			2 目的			
<p>限られた行政資源で、市税及び国民健康保険税の徴収を強化し、財源を確保するために、既存の徴収組織を再編し、「(仮称)債権整理推進室」を平成23年4月に開設します。</p>			<p>市税と国民健康保険税の徴収を(仮称)債権整理推進室で共同処理し、滞納整理コストの削減に努めるとともに、効果的な財産調査や、明確な方針に基づく滞納処分を行うため、市税及び国民健康保険税の徴収体制の強化を図ります。</p>			
3 補正予算の内容			4 スケジュール			
<p>(仮称)債権整理推進室が市税及び国民健康保険税の滞納整理を集中的に行える体制を構築するために、電算システム改修や電算機器等運用環境整備等を行います。</p>			<ul style="list-style-type: none"> 平成22年11月 システム改修 平成23年3月 (仮称)債権整理推進室移管対象者へ郵送により通知 平成23年4月 (仮称)債権整理推進室開設 			
5 補正予算額						
49,289			<内訳> 1 執務室移転 5,044 2 電算システム改修 15,480 3 電算機器等運用環境整備 19,726 4 対象者に対する(仮称)債権整理推進室への移管通知 8,600 5 (仮称)債権整理推進室用封筒及び郵便振替用紙作成 439			
財源内訳						
① 一般財源 49,289						

No.	会計区分	款	項	目	予算書ページ	区分
3	一般会計	3 民生費	2 障害者福祉費	2 障害者福祉費	一般特別-19	新規
予算の事務事業名				事業名		
地域生活支援事業				聴覚障害者情報支援緊急基盤整備事業		
所 管				保健福祉局 福祉部 障害福祉課		
事業の概要						
1 内容			2 目的			
地上放送のデジタル化に伴い聴覚障害者用情報受信装置の交換が必要となる聴覚障害者に対し、地上デジタル放送対応の用具に交換することにより、聴覚障害者への情報支援を行います。			重度障害児者日常生活用具給付事業により、聴覚障害者用情報受信装置アイ・ドラゴンⅠ及びⅡの給付を受けた者に対し、地上デジタル放送対応の用具に交換することにより聴覚障害者への情報支援を行います。			
3 補正予算の内容			4 スケジュール			
県の補助事業である障害者自立支援対策臨時特例基金を活用し、地上デジタル対応聴覚障害者用情報受信装置の交換に対する助成を行います。			・平成22年10月～ 地上デジタル対応聴覚障害者用情報受信装置交換への助成			
5 補正予算額						
4,050			〈内訳〉			
財源内訳			1 地上デジタル対応聴覚障害者用情報受信装置交換助成			
① 県支出金 4,050						

No.	会計区分	款	項	目	予算書ページ	区分
4	一般会計	3 民生費	2 障害者福祉費	3 障害者福祉施設費	一般特別-19	拡大
予算の事務事業名				事業名		
障害者施設整備事業				障害者施設整備補助事業		
所 管				保健福祉局 福祉部 障害福祉課		
事業の概要						
1 内容			2 目的			
さいたま市障害者総合支援計画に基づき、障害者施設を整備するため、社会福祉法人が整備する施設に対し、補助を行うものです。			障害者支援施設の整備を図ることで、医療的ケアが必要な重度障害者等への施設入所支援、短期入所、日中活動のサービスを提供することを目的とするものです。			
3 補正予算の内容			4 スケジュール			
本事業にかかる国庫補助金について、基準単価及び就労訓練加算の増額内示があったため、補助金の増額を行います。			・平成22年度 障害者支援施設の整備に対する補助			
5 補正予算額						
29,875			〈内訳〉			
財源内訳			1 施設整備補助金 27,675			
① 国庫支出金 18,450			2 施設整備促進助成金 2,200			
② 市債 8,600						
③ 一般財源 2,825						

No.	会計区分	款	項	目	予算書ページ	区分
5	一般会計	3 民生費	3 老人福祉費	2 老人福祉費	一般特別-19	新規
予算の事務事業名				事業名		
認知症高齢者等総合支援事業				償還金		
所 管 保健福祉局 福祉部 高齢福祉課						
事業の概要						
1 内容 平成21年度に国から交付された認知症対策等総合支援事業に係る介護保険事業費補助金に超過交付が生じたため、当該超過交付分を償還します。				2 目的 平成21年度の国からの受入済額が補助金所要額を上回ったため、超過交付分を償還します。		
3 補正予算の内容 国へ前年度の超過交付分について償還します。				4 スケジュール ・平成22年度中に超過交付分を国へ返還		
5 補正予算額		146 <内訳> 1 国への償還金				
財源内訳		① 一般財源 146				

No.	会計区分	款	項	目	予算書ページ	区分																				
6	一般会計	3 民生費	3 老人福祉費	2 老人福祉費	一般特別-19	継続																				
予算の事務事業名				事業名																						
老人保健事業特別会計繰出金																										
所 管 保健福祉局 福祉部 年金医療課																										
事業の概要																										
1 内容 老人保健事業(国制度)に対する市の医療費負担分(法定分)、翌年度実績額に基づいて精算交付される国・県負担分の医療費及び老人保健法医療事務にかかる事務費分を一般会計から老人保健事業特別会計に繰り出すものです。				2 目的 老人保健事業特別会計における医療費の支払いを円滑に行うものです。																						
3 補正予算の内容 老人保健事業特別会計に繰り出しを行います。				4 スケジュール ・平成22年度 老人保健事業特別会計への繰り出し																						
5 補正予算額		6,784 <内訳> 1 繰出金 医療費負担分(法定分)																								
財源内訳		① 一般財源 6,784																								
(単位：千円)																										
		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>当初予算額</th> <th>支出見込額</th> <th>補正額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市負担分</td> <td>2,064</td> <td>3,196</td> <td>1,132</td> </tr> <tr> <td>県負担分</td> <td>2,064</td> <td>3,194</td> <td>1,130</td> </tr> <tr> <td>国負担分</td> <td>8,260</td> <td>12,782</td> <td>4,522</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>12,388</td> <td>19,172</td> <td>6,784</td> </tr> </tbody> </table>						当初予算額	支出見込額	補正額	市負担分	2,064	3,196	1,132	県負担分	2,064	3,194	1,130	国負担分	8,260	12,782	4,522	合計	12,388	19,172	6,784
	当初予算額	支出見込額	補正額																							
市負担分	2,064	3,196	1,132																							
県負担分	2,064	3,194	1,130																							
国負担分	8,260	12,782	4,522																							
合計	12,388	19,172	6,784																							

No.	会計区分	款	項	目	予算書ページ	区分
7	一般会計	3 民生費	3 老人福祉費	3 老人福祉施設費	一般特別-19	新規
予算の事務事業名				事業名		
老人福祉施設等施設建設補助事業				償還金		
所 管				保健福祉局 福祉部 高齢福祉課		
事業の概要						
1 内容			2 目的			
平成21年度に国から交付された小規模福祉施設スプリンクラー等整備事業に係る地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金に超過交付が生じた場合に、当該超過交付分を償還します。			平成21年度の国からの概算交付額の収入が交付金所要額を上回ったため、超過交付分を償還します。			
3 補正予算の内容			4 スケジュール			
国へ前年度の超過交付分について償還します。			・平成22年度中に超過交付分を国へ返還			
5 補正予算額						
512			〈内訳〉			
			1 国への償還金			
財源内訳						
① 一般財源 512						

No.	会計区分	款	項	目	予算書ページ	区分
8	一般会計	3 民生費	4 児童福祉費	2 児童福祉費	一般特別-21	新規
予算の事務事業名				事業名		
子育て支援推進事業(子育て企画課)				「赤ちゃんの駅」設置事業		
所 管				子ども未来局 子ども育成部 子育て企画課		
事業の概要						
1 内容			2 目的			
埼玉県が「赤ちゃんの駅」設置事業を実施するのにともない、さいたま市内の公共施設等で授乳やおむつ替えができるよう整備を進めるとともに、すでに整備がされている場所と併せて「赤ちゃんの駅」として登録を行います。			乳幼児を持つ子育て家庭が安心して外出ができる環境づくりを目指します。			
3 補正予算の内容			4 スケジュール			
より多く市内公共施設で「授乳」や「おむつ替え」に対応できるようにするため、埼玉県の補助金を活用して必要な備品及び消耗品を購入し、希望する施設へ設置します。			<ul style="list-style-type: none"> ・平成22年11月 契約締結 ・平成22年12月～2月 各施設へ備品設置 ・平成22年3月 埼玉県へ事業完了報告 ・平成23年4月～ 各施設で「赤ちゃんの駅」管理 			
5 補正予算額						
22,700			〈内訳〉			
			1 「赤ちゃんの駅」備品購入 17,700			
			2 「赤ちゃんの駅」消耗品購入 5,000			
財源内訳						
① 県支出金 22,700						

No.	会計区分	款	項	目	予算書ページ	区分
9	一般会計	3 民生費	4 児童福祉費	2 児童福祉費	一般特別-21	拡大
予算の事務事業名				事業名		
母子家庭等福祉事業				母子家庭高等技能訓練促進費等支給事業		
所 管				子ども未来局 子ども育成部 子育て支援課		
事業の概要						
1 内容			2 目的			
一定の所得以下の母子家庭の母親が、看護師等の就職に有利な資格取得のため、2年以上の養成機関に通う場合に修学期間の全期間について、高等技能訓練促進費を支給します。			母子家庭の母が就職の際に有利であり、かつ、生活の安定に資する資格の取得を促進するため、2年以上養成機関で修業する場合に、生活の負担の軽減を図り、資格取得を支援します。			
3 補正予算の内容			4 スケジュール			
高等技能訓練促進費の受給者が当初見込を上回って推移しており、予算の不足が見込まれることから、補正を行います。			・平成23年4月 養成機関修了者に対するアンケート調査			
5 補正予算額						
32,319			＜内訳＞			
			1 高等技能訓練促進費等支給費			
財源内訳						
① 県支出金			24,238			
② 一般財源			8,081			

No.	会計区分	款	項	目	予算書ページ	区分
10	一般会計	3 民生費	4 児童福祉費	2 児童福祉費	一般特別-21	拡大
予算の事務事業名				事業名		
児童扶養手当事務事業						
所 管				子ども未来局 子ども育成部 子育て支援課		
事業の概要						
1 内容			2 目的			
児童扶養手当法に基づき、父母の離婚などによって父又は母と生計を同じくしていない子どもや父又は母に一定の障害のある子どもの父又は母若しくはその養育者に児童扶養手当を支給します。			父又は母と生計を同じくしていない児童が育成される家庭の生活の安定と自立の促進に寄与するため、当該児童について児童扶養手当を支給し、児童の福祉の増進を図ります。			
3 補正予算の内容			4 スケジュール			
児童扶養手当の受給者が当初見込を上回って推移しており、手当給付費の不足が見込まれることから、補正を行います。			・平成22年12月 児童扶養手当12月定期支払			
5 補正予算額						
119,308			＜内訳＞			
			1 児童扶養手当の支給費			
財源内訳						
① 国庫支出金			39,769			
② 一般財源			79,539			

No.	会計区分	款	項	目	予算書ページ	区分
11	一般会計	3 民生費	4 児童福祉費	3 児童福祉施設費	一般特別-21	拡大
予算の事務事業名				事業名		
民間保育所等施設整備事業				認可保育所等施設整備推進事業		
所 管 子ども未来局 保育部 保育課 保育環境整備室						
事業の概要						
1 内容 社会福祉法人等による認可保育所の施設整備費用について補助します。 また、認可保育所整備の費用を独立行政法人福祉医療機構から借り入れた社会福祉法人に対して、利子年額の1/2を補助します。				2 目的 認可保育所整備を促進することで、保育所入所待機児童の解消を図ります。		
3 補正予算の内容 平成23年4月に開設する予定で協議中の保育所について、周辺の保育需要が高いこと、緊急に別の施設を周辺に整備することが困難であることから、定員数の増加を図ります。				4 スケジュール ・平成22年度 認可保育所定員475人増 (平成23年4月開設) ・平成23年度 認可保育所定員400人増 (平成24年4月開設)		
5 補正予算額 55,698				<内訳> 1 施設整備補助金(定員増1施設) (定員445人増⇒475人増)		
財源内訳 ① 県支出金 27,624 ② 市債 20,700 ③ 一般財源 7,374						

No.	会計区分	款	項	目	予算書ページ	区分
12	一般会計	3 民生費	4 児童福祉費	3 児童福祉施設費	一般特別-21	拡大
予算の事務事業名				事業名		
認可外保育施設運営事業						
所 管 子ども未来局 保育部 保育課						
事業の概要						
1 内容 国の基準である「認可外保育施設指導監督基準」を上回る基準を市が独自に定め、その基準を満たす施設をナーサリールーム・家庭保育室として認定・指定し、児童の保育を委託するとともに、運営費を助成するものです。				2 目的 認可保育所の整備に加え、市独自基準によるナーサリールーム・家庭保育室を認定・指定し、児童の保育を委託することで、待機児童解消の促進を図ります。		
3 補正予算の内容 新たに定員260名分のナーサリールームを認定し、児童の保育を委託します。				4 スケジュール ・平成22年度当初予算 定員540人増 ・平成22年9月補正予算 定員260人増 ・平成23年度 定員300人増 ・平成24年度 定員300人増		
5 補正予算額 60,900				<内訳> 1 ナーサリールーム委託料		
財源内訳 ① 一般財源 60,900						

No.	会計区分	款	項	目	予算書ページ	区分
13	一般会計	3 民生費	4 児童福祉費	3 児童福祉施設費	一般特別-21	拡大
予算の事務事業名				事業名		
児童センター管理運営事業						
所 管 子ども未来局 子ども育成部 青少年育成課						
事業の概要						
1 内容			2 目的			
さいたま市内16か所の児童センターの管理運営を行います。「さいたま子ども・青少年希望プラン」では、青少年が安心して活動できる居場所づくりの推進を重点プログラムとしています。			児童に健全な遊びを与えてその健康を増進し、又は情操をゆたかにすることを目的とした、地域児童の健全な育成を図るための拠点施設として、児童センターの管理運営を行います。			
3 補正予算の内容			4 スケジュール			
児童センターにおいて中高生世代を対象とした事業の推進を図るため、備品を購入します。			・平成22年度 中高生世代の居場所づくり事業の推進			
5 補正予算額						
4,850		＜内訳＞ 1 楽器等備品購入				
財源内訳						
① 県支出金 4,850						

No.	会計区分	款	項	目	予算書ページ	区分
14	一般会計	3 民生費	4 児童福祉費	3 児童福祉施設費	一般特別-21	継続
予算の事務事業名				事業名		
放課後児童健全育成施設整備事業						
所 管 子ども未来局 子ども育成部 青少年育成課						
事業の概要						
1 内容			2 目的			
小学校1年生から3年生までの待機児童対策を最優先に、未整備小学校区を含む待機児童数の多い小学校区での整備を行います。また、保育環境の改善のため、既存施設の分離、移転を促進します。			施設の整備を促進し、待機児童の解消を図っていきます。			
3 補正予算の内容			4 スケジュール			
「安心こども基金」を活用し、開設準備経費の助成を行います。			平成22年度中に助成の手続を行います。			
5 補正予算額						
800		＜内訳＞ 1 民設放課後児童クラブ開設準備経費の助成				
財源内訳						
① 県支出金 800						

No.	会計区分	款	項	目	予算書ページ	区分
15	一般会計	3 民生費	5 生活保護費	1 生活保護総務費	一般特別-21	新規
予算の事務事業名				事業名		
ホームレス対策事業				さいたま市住居喪失者支援緊急一時宿泊事業		
所 管 保健福祉局 福祉部 福祉総務課						
事業の概要						
1 内容 住居を喪失し路上生活を余儀なくされる者あるいはそのおそれのある者に対し、居室の提供及び、社会福祉士、弁護士等による、生活・法律等にかかる総合相談を行います。			2 目的 職と住まいを失った離職者等に対し、緊急的な一時宿泊所を提供し、生活の再建に向けた支援を行います。			
3 補正予算の内容 一昨春秋以降の厳しい経済情勢が続いており、今後も職と住まいを同時に失うという極めて深刻な状況下に置かれた者の増加が予想されるため、このような者への支援策として一時的な緊急避難場所の提供を行います。			4 スケジュール ・平成22年10月 宿泊施設の確保 ・平成22年10月～11月 関連機関との調整 ・平成22年12月～平成23年1月 事業実施			
5 補正予算額						
3,612		＜内訳＞				
財源内訳		1 民間宿泊施設借上料 3,108				
① 県支出金 3,612		2 弁護士報酬 120				
		3 施設利用者管理委託費 384				

No.	会計区分	款	項	目	予算書ページ	区分
16	一般会計	3 民生費	6 介護保険費	1 介護保険費	一般特別-21	継続
予算の事務事業名				事業名		
介護保険特別対策事業						
所 管 保健福祉局 福祉部 介護保険課						
事業の概要						
1 内容 介護保険サービスを利用する低所得者の要支援・要介護者を対象に費用負担の軽減を行う「介護保険特別対策事業」において、前年度に概算交付された県補助金について、実績報告に基づく超過交付額の返還を行います。			2 目的 平成21年度の県からの概算交付額の収入につき、実績報告に基づき、償還します。			
3 補正予算の内容 県へ前年度の超過交付分について償還します。			4 スケジュール ・平成22年度中に、県へ超過交付分を償還			
5 補正予算額						
3,211		＜内訳＞				
財源内訳		1 前年度県補助金の超過交付分の返還				
① 一般財源 3,211						

No.	会計区分	款	項	目	予算書ページ	区分
17	一般会計	3 民生費	8 国民健康保険費	1 国民健康保険費	一般特別-21	拡大
予算の事務事業名				事業名		
国民健康保険事業特別会計繰出金						
所 管 保健福祉局 福祉部 国民健康保険課						
事業の概要						
1 内容 国保連合会のレセプト審査支払システムの変更に伴うためのシステム改修費及び(仮称)債権整理推進室設立に伴う事務経費が必要になります。これらの事務経費の費用に充てるため、一般会計から国民健康保険事業特別会計に繰出金を支出するものです。			2 目的 国保連合会のシステム改修に適切に対応するものです。また、(仮称)債権整理推進室の設立を円滑に行うものです。			
3 補正予算の内容 事務費繰出金の対象となる、システム改修経費及び(仮称)債権整理推進室設立準備経費について、国民健康保険事業特別会計に繰り出しを行います。			4 スケジュール ・平成22年度 国民健康保険事業特別会計への繰り出し			
5 補正予算額 137,610			<内訳> 1 繰出金 (1) 第一次レセプト審査支払システム等の最適化対応 82,688 (2) (仮称)債権整理推進室開設準備事業 54,922			
財源内訳 ① 一般財源 137,610						

No.	会計区分	款	項	目	予算書ページ	区分
18	一般会計	6 農林水産業費	1 農業費	1 農業委員会費	一般特別-21	新規
予算の事務事業名				事業名		
農業委員会運営事業				農地・農家基本台帳システム改修事業		
所 管 農業委員会事務局 農業振興課						
事業の概要						
1 内容 平成21年12月15日に施行された改正農地法により農地基本台帳における管理項目が大幅に増加したため現行システムを改修するものです。 システムを活用して適正な維持管理を行うことについては、国及び県が推奨しています。			2 目的 農地法に基づく法令業務を適正かつ円滑に行うものです。			
3 補正予算の内容 県補助金を活用し、農地・農家基本台帳システムの改修を行います。			4 スケジュール ・平成22年10月 契約 ・平成23年3月 改修完了			
5 補正予算額 4,620			<内訳> 1 農地・農家基本台帳システム改修			
財源内訳 ① 県支出金 4,620						

No.	会計区分	款	項	目	予算書ページ	区分
19	一般会計	6 農林水産業費	1 農業費	4 農地費	一般特別-21	継続
予算の事務事業名				事業名		
農業環境整備事業				用水路整備事業		
所 管 経済局 経済部 農業環境整備課						
事業の概要						
1 内容 安定的な農業生産を行うために、用排水路等の整備、補修等を計画的に行うとともに、農地への取水、排水に影響を及ぼす用排水路の破損等に対して緊急修繕工事や除草を行います。			2 目的 農作業の効率性、利便性を高めるとともに、農用地の高度利用及び生産性の向上を図ります。			
3 補正予算の内容 岩槻区高曽根・末田地区、釣上新田地区の整備予定水路については、土水路構造により通水が不安定なため、用水路の整備を行います。			4 スケジュール ・平成22年12月～平成23年3月 用水路整備工事			
5 補正予算額		<内訳> 1 用水路整備工事 (1) 岩槻区高曽根・末田地区用水路整備 (2) 岩槻区釣上新田地区用水路整備				
39,940						
財源内訳						
① 繰入金 39,940						

No.	会計区分	款	項	目	予算書ページ	区分
20	一般会計	8 土木費	2 道路橋りょう費	2 道路維持費	一般特別-23	拡大
予算の事務事業名				事業名		
道路維持事業						
所 管 建設局 土木部 道路環境課						
事業の概要						
1 内容 道路維持事業は、道路パトロールや市民からの通報や要望に基づき、舗装や道路付属物などの損傷箇所を修繕することにより、安心・安全で快適な道路環境を維持するため舗装修繕工事等を実施します。			2 目的 幹線道路である市管理の国道や県道及び主要な市道においては交通量が多く、舗装劣化や轍により発生する沿線家屋への騒音、振動被害の逓減及び通過車両の安全走行を確保し事故防止を図るため、良好な道路環境を維持します。			
3 補正予算の内容 舗装の劣化により修繕が必要な道路について、修繕工事を行います。			4 スケジュール ・平成22年10月 工事発注図書作成 ・平成23年1月 工事着工 ・平成23年3月 工事完成			
5 補正予算額		<内訳> 1 道路修繕工事 切削オーバーレイによる舗装修繕工事等				
106,700						
財源内訳						
① 繰入金 106,700						

No.	会計区分	款	項	目	予算書ページ	区分
21	一般会計	8 土木費	4 都市計画費	3 街路事業費	一般特別-23	拡大
予算の事務事業名				事業名		
街路整備事業						
所 管 建設局 土木部 道路計画課						
事業の概要						
1 内容 ・ 広域幹線道路整備路線の整備 道場三室線 ・ 市内幹線道路整備路線の整備 三橋中央通線、田島大牧線、産業道路、大宮岩槻線他			2 目的 広域的な移動に資する幹線道路について、効率的かつ効果的に整備を推進し、広域交通ネットワークの形成を図るとともに、市内幹線道路網の整備を推進します。			
3 補正予算の内容 地権者より多数の買取要望があり、国庫補助の内示増を活用し、早期の事業促進を図ります。 地域活性化・公共投資臨時交付金により、次年度工事を前倒して実施します。			4 スケジュール ・ 各路線の事業進捗に応じ、用地購入及び移転補償を進めます。 ・ 平成23年度工事完了に向け、事業推進します。			
5 補正予算額 721,317			内訳 1 道路擁壁工事請負費(1路線) 83,000 2 公有財産購入費(面積1,877.73㎡) 365,697 3 補償費(建物等14件) 272,620			
財源内訳 ① 国庫支出金 259,500 ② 繰入金 83,000 ③ 市債 233,500 ④ 一般財源 145,317			備考 1 補正予算該当路線 (1) 三橋中央通線(三橋) (2) 岩槻駅西口駅前通り線 (3) 田島大牧線(太田窪) (4) 東浦和駅北通り線			

No.	会計区分	款	項	目	予算書ページ	区分
22	一般会計	8 土木費	4 都市計画費	4 公園費	一般特別-23	新規
予算の事務事業名				事業名		
都市公園等整備事業				(仮称)上木崎公園整備事業		
所 管 都市局 都市計画部 都市公園課						
事業の概要						
1 内容 市民の憩いや自然とのふれあい、スポーツ・レクリエーションや地域活動の場として、また、防災の観点からも重要な役割を果たす都市公園を「都市の緑の核」、「身近な緑の核」と位置づけ、計画的な公園整備を進めてまいります。			2 目的 市街地区域において身近な公園(街区公園半径250m～地区公園半径1,000m)が整備されている地域は79.7%となっており、残り20.3%の公園の不足する地域の整備を進めてまいります。			
3 補正予算の内容 UR所有の上木崎団地解体に伴い、当該用地について公共施設等の可能性について協議を行い、当地域が公園未整備地域であることから公園用地として取得します。			4 スケジュール ・ 平成22年度 (仮称)上木崎公園用地取得 ・ 平成23年度 実施設計 ・ 平成24年度 整備工事			
5 補正予算額 797,063			内訳 1 不動産鑑定手数料 1,563 2 公有財産購入費 795,500			
財源内訳 ① 国庫支出金 250,000 ② 市債 481,800 ③ 一般財源 65,263						

No.	会計区分	款	項	目	予算書ページ	区分
23	一般会計	8 土木費	5 市街地再開発事業費	1 市街地再開発事業費	一般特別-23	継続
予算の事務事業名				事業名		
市街地再開発推進事業(浦和駅周辺まちづくり事務所)						
所 管 都市局 都心整備部 浦和駅周辺まちづくり事務所						
事業の概要						
1 内容 都市計画道路田島大牧線高砂工区(浦和区高砂1丁目地内～浦和区岸町4丁目地内、延長335.6m、幅員25m、用地取得1,438.5㎡)を整備します。			2 目的 都市計画道路田島大牧線を整備し、中心市街地における交通の円滑化、都市防災機能の向上を図ります。鉄道高架化事業、浦和駅西口南高砂地区市街地再開発事業の動向を見据え、平成24年度末までに対面交通が可能な整備を進めます。			
3 補正予算の内容 早期契約締結の意思表示がされている関係権利者の移転補償を行います。			4 スケジュール ・平成22年度 事業用地取得率100% 電線共同溝詳細設計 ・平成23年度 工事着手 ・平成24年度 工事完了			
5 補正予算額 112,820			<内訳> 1 田島大牧線(高砂工区)物件移転補償費			
財源内訳						
① 国庫支出金 53,500						
② 市債 52,200						
③ 一般財源 7,120						

No.	会計区分	款	項	目	予算書ページ	区分
24	一般会計	10 教育費	6 社会教育費	2 公民館費	一般特別-23	新規
予算の事務事業名				事業名		
公民館安心安全整備事業				空調設備改修事業		
所 管 教育委員会 生涯学習総合センター						
事業の概要						
1 内容 空調設備の計画的な改修を行うことで、施設の適切な利用環境を確保します。			2 目的 老朽化した空調設備の改修を実施します。既存施設を長期間にわたって有効活用するにあたり、来館者が安心して利用できる施設環境の確保に努めます。			
3 補正予算の内容 空調設備の老朽化が著しい公民館3館について、公共投資臨時交付金基金を活用し、空調設備の改修を行います。			4 スケジュール ・平成22年度 空調設備改修3館実施			
5 補正予算額 235,898			<内訳> 1 空調設備改修設計 4,961 2 空調設備改修工事 230,937			
財源内訳						
① 繰入金 235,898						

No.	会計区分	款	項	目	予算書ページ	区分
25	国民健康保険事業特別会計	1 総務費	1 総務管理費	1 一般管理費	一般特別-39	拡大
予算の事務事業名				事業名		
国民健康保険管理事務事業				第一次レセプト審査支払システム最適化対応事業		
所 管		保健福祉局 福祉部 国民健康保険課				
事業の概要						
1 内容 国民健康保険団体連合会のレセプト審査支払システム等の最適化に対応するためのシステム改修費です。			2 目的 医療機関等からのレセプト請求のオンライン化が義務化されることに伴い、本市の国民健康保険システムの改修を行います。			
3 補正予算の内容 来年度から新システムによる処理が始まるため、平成23年3月までにシステム改修を行います。			4 スケジュール ・平成22年10月～ 各種データ改修及び国保連合会とのマッチング開始			
5 補正予算額		<内訳> 1 国民健康保険システム改修経費				
82,688						
財源内訳						
① 繰入金 82,688						

No.	会計区分	款	項	目	予算書ページ	区分
26	国民健康保険事業特別会計	1 総務費	1 総務管理費	2 連合会負担金	一般特別-39	拡大
予算の事務事業名				事業名		
連合会負担金						
所 管		保健福祉局 福祉部 国民健康保険課				
事業の概要						
1 内容 レセプトの審査支払業務を委託している国保連合会が全国共通の審査支払システムを導入するに当たり、同会の会員である保険者が導入経費の一部として「レセプト審査支払システム等の最適化に係る分担金」を負担するものです。			2 目的 平成23年度からの診療報酬請求の原則オンライン化に対応するため、全国共通のシステムを導入して、全国標準の事務処理を実現するとともに、事務の効率化を目指すものです。			
3 補正予算の内容 国民健康保険団体連合会システム改修費用について、県内市町村がレセプト数で按分した額を分担金として支払います。			4 スケジュール 平成22年12月までに分担金を支払います。			
5 補正予算額		<内訳> 1 レセプト審査支払システム等の最適化に係る分担金				
17,519						
財源内訳						
① 国庫支出金 17,519						

No.	会計区分	款	項	目	予算書ページ	区分
27	国民健康保険事業特別会計	1 総務費	2 徴税费	1 賦課徴収費	一般特別-39	新規
予算の事務事業名				事業名		
(仮称)債権整理推進室開設準備事業						
所 管				保健福祉局 福祉部 国民健康保険課		
事業の概要						
1 内容			2 目的			
限られた行政資源で、市税及び国民健康保険税の徴収を強化し、財源を確保するために、既存の徴収組織を再編し、「(仮称)債権整理推進室」を平成23年4月に開設します。			市税と国民健康保険税の徴収を(仮称)債権整理推進室で共同処理し、滞納整理コストの削減に努めるとともに、効果的な財産調査や、明確な方針に基づく滞納処分を行うため、市税及び国民健康保険税の徴収体制の強化を図ります。			
3 補正予算の内容			4 スケジュール			
(仮称)債権整理推進室が市税及び国民健康保険税の滞納整理を集中的に行える体制を構築するために、電算システム改修や電算機器等運用環境整備等を行います。			<ul style="list-style-type: none"> 平成22年11月 システム改修 平成23年3月 (仮称)債権整理推進室移管対象者へ郵送により通知 平成23年4月 (仮称)債権整理推進室開設 			
5 補正予算額						
54,922			〈内訳〉			
財源内訳			1 電算システム改修 31,500			
① 繰入金 54,922			2 電算機器等運用環境整備 4,536			
			3 対象者に対する(仮称)債権整理推進室への移管通知 18,886			

No.	会計区分	款	項	目	予算書ページ	区分
28	国民健康保険事業特別会計	5 老人保健拠出金	1 老人保健拠出金	1 老人保健医療費拠出金	一般特別-39	継続
予算の事務事業名				事業名		
老人保健医療費拠出金						
所 管				保健福祉局 福祉部 国民健康保険課		
事業の概要						
1 内容			2 目的			
平成20年度に概算で拠出した老人保健医療費拠出金について、平成20年度の老人保健医療費の実績が平成21年度中に確定し、平成22年度に拠出金が確定します。確定拠出金と概算拠出金の差額及び利息相当を精算額及び調整金額として支払います。			平成20年3月以前診療分に係る老人保健医療費について、平成20年度請求分について、本市の老人保健加入率や老人保険給付費を基に、社会保険診療報酬支払基金が算定した拠出金を支払います。			
3 補正予算の内容			4 スケジュール			
当初予算編成時に国から算定根拠となる係数が示されていませんでしたが、その後国から示された係数を基に拠出金額を精査した結果、本年12月以降に支払う拠出金について予算が不足するため、補正を行います。			社会保険診療報酬支払基金からの請求に基づき、拠出金の支払を行います。			
5 補正予算額						
71,929			〈内訳〉			
財源内訳			1 老人保健医療費拠出金			
① 繰越金 71,929						

No.	会計区分	款	項	目	予算書ページ	区分
29	国民健康保険事業特別会計	9 基金積立金	1 基金積立金	1 保険給付費支払基金積立金	一般特別-39	継続
予算の事務事業名				事業名		
保険給付費支払基金積立金						
所 管 保健福祉局 福祉部 国民健康保険課						
事業の概要						
1 内容			2 目的			
国民健康保険事業は保険給付を主とする特定の支出に国保税と国庫支出金等の特定の収入を充てる特別会計であり、一般会計とは別に経理を行います。そのため、繰越金が発生した場合は、不測の事態に備えて基金に積み立てます。			平成21年度繰越金の一部を保険給付費の支払に備えて、保険給付費支払基金へ積み立てます。			
3 補正予算の内容			4 スケジュール			
繰越金について、決算額確定後に保険給付費支払基金への積み立てを行います。			補正予算成立後に保険給付費支払基金へ積み立てを行います。			
5 補正予算額						
1,742,412		＜内訳＞ 1 基金積立金				
財源内訳						
① 繰越金 1,742,412						

No.	会計区分	款	項	目	予算書ページ	区分
30	国民健康保険事業特別会計	11 諸支出金	1 償還金及び還付加算金	3 償還金	一般特別-39	継続
予算の事務事業名				事業名		
償還金						
所 管 保健福祉局 福祉部 国民健康保険課						
事業の概要						
1 内容			2 目的			
療養給付費等負担金の過年度分精算による返還金を納付します。また、過年度分の出産育児一時金補助金の過大交付分を返還します。			療養給付費等負担金については、前年度分の実績報告を6月に行い、返還金がある場合は国に返還します。また、出産育児一時金の支給実績が見込みより少なかったため、過大に交付された補助金を国に返還します。			
3 補正予算の内容			4 スケジュール			
療養給付費等負担金及び出産育児一時金補助金については、実績報告を行った結果、過大交付がありましたので償還します。			平成22年度中に返還を行います。			
5 補正予算額						
436,049		＜内訳＞ 1 国への償還金				
財源内訳						
① 繰越金 436,049						

No.	会計区分	款	項	目	予算書ページ	区分
31	老人保健事業特別会計	2 医療諸費	1 医療諸費	1 医療給付費	一般特別-55	継続
予算の事務事業名				事業名		
医療給付事業						
所 管 保健福祉局 福祉部 年金医療課						
事業の概要						
1 内容 老人保健制度による医療費月遅れ請求分について、国民健康保険団体連合会及び社会保険診療報酬支払基金に対して支払いを行います。			2 目的 老人保健制度に基づく医療費について、時効になるまでの請求に対する支払いを行います。			
3 補正予算の内容 医療給付事業で執行している医療費は、平成20年3月までの診療にかかる医療機関からの請求遅れ分であり、見込を立てることが困難となっています。現在、当初の見込みを上回る請求が続いているため、不足見込額の補正を行います。			4 スケジュール ・毎月10日頃 請求書受領 ・毎月25日 支払			
5 補正予算額		15,400 <内訳> 1 医療費給付等負担金				
財源内訳						
① 医療費交付金		8,616				
② 繰入金		6,784				

No.	会計区分	款	項	目	予算書ページ	区分
32	介護保険事業特別会計	4 基金積立金	1 基金積立金	1 介護給付費等準備基金積立金	一般特別-69	継続
予算の事務事業名				事業名		
介護給付費等準備基金積立金						
所 管 保健福祉局 福祉部 介護保険課						
事業の概要						
1 内容 平成21年度の介護保険事業特別会計の収入支出決算剰余金から、社会保険診療報酬支払基金・国・県負担金の前年度超過交付分の償還金を差引いた金額を、介護保険保険給付費等準備基金へ積み立てます。			2 目的 介護保険事業は3年を1期とした中期財政運営(平成21~23年度)であるため、単年度における収支差額が発生した場合は、準備基金をもって運用し、介護保険事業の安定した運営を確保します。			
3 補正予算の内容 平成21年度の介護保険事業特別会計の実質剰余金を、準備基金へ積み立てを行います。			4 スケジュール 平成22年9月定例会にて議案が可決された後、平成21年度介護保険事業特別会計の実質剰余金を、準備基金へ積み立てます。			
5 補正予算額		595,739 <内訳> 1 基金積立金				
財源内訳						
① 繰越金		595,739				

No.	会計区分	款	項	目	予算書ページ	区分
33	介護保険事業特別会計	6 諸支出金	1 償還金及び還付加算金	3 償還金	一般特別-69	継続
予算の事務事業名				事業名		
償還金						
所 管				保健福祉局 福祉部 介護保険課		
事業の概要						
1 内容			2 目的			
前年度の社会保険診療報酬支払基金・国・県負担金に超過交付が生じた場合に、当該超過交付分を返還します。			平成21年度 of 社会保険診療報酬支払基金・国・県からの概算交付額の収入が交付金所要額を上回ったため、償還します。			
3 補正予算の内容			4 スケジュール			
社会保険診療報酬支払基金・国・県へ前年度の超過交付分について償還します。			<ul style="list-style-type: none"> 平成22年10月に社会保険診療報酬支払基金へ超過交付分を償還 平成22年度中に国・県へ超過交付分を償還 			
5 補正予算額		245,527				
財源内訳		<内訳> 1 地域支援事業交付金(国、介護予防事業)返還金 70,736 2 地域支援事業交付金(国、包括的支援事業・任意事業)返還金 26,007 3 地域支援事業支援交付金(支払基金)返還金 87,231 4 介護給付費負担金(県)返還金 13,182 5 地域支援事業交付金(県、介護予防事業)返還金 35,368 6 地域支援事業交付金(県、包括的支援事業・任意事業)返還金 13,003				
① 繰越金		245,527				

No.	会計区分	款	項	目	予算書ページ	区分
34	水道事業会計	1 資本的支出	1 建設改良費	1 施設整備費	水道-4	継続
予算の事務事業名				事業名		
上水道施設整備事業				老朽管更新事業		
所 管				水道局 給水部 水道計画課		
事業の概要						
1 内容			2 目的			
主な事業として、「地下水源整備事業」、「拠点施設整備事業」、「配水ブロック整備事業」、「配水支管整備事業」、「老朽管更新事業」、「耐震化事業」の6つの事業を柱とし、維持管理時代に対応した改良・更新・耐震化を、効率的かつ効果的に行っています。			水道事業長期構想の目標と施策の実現に向けて中期経営計画と調整を図り策定した水道施設整備計画に基づき、施設整備に係る施策を、総合的かつ計画的に進めていくことを目的としています。			
3 補正予算の内容			4 スケジュール			
今後、耐用年数を超える老朽管が増加するため、地域活性化・公共投資臨時交付金基金充当事業として、次年度予定の老朽管更新工事を一部前倒しで行います。			<ul style="list-style-type: none"> 平成18年度～22年度(中期経営計画) 水道管布設替工事 140,997m 水道管布設替工事(平成22年度補正予算分延長) 			
5 補正予算額		75,000				
財源内訳		<内訳> 1 老朽管更新事業				
① 他会計補助金		51,000				
② 自己財源		24,000				

この冊子は320部作成し、1部当たりの印刷経費は68円（概算）です。